

肺炎球菌による感染症を ワクチンで予防しましょう



ワクチン接種費用を助成

高齢者を中心に肺炎で亡くなる人は年間8万人にも達します。悪化が早い肺炎の場合は、治療薬の効果が出る前に死亡することが少なくありません。

「肺炎球菌ワクチン」は高齢者の肺炎の原因となる病原体のなかで、最も頻度の高い「肺炎球菌」という細菌を狙った予防ワクチンです。このワクチンは肺炎の予防効果だけでなく、肺炎球菌による肺炎になっても軽症ですむ、抗生物質が効きやすいなどの効果もあり、肺炎球菌によって引き起こされる色々な病気（感染症）を予防する効果のあるワクチンです。

酒販国保では、肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成します。

下記の実施要綱をよくお読みいただき、申請してください。



実施要綱

1 対象者	・満65歳以上の酒販国保加入の被保険者（後期高齢者組合員も対象） ・呼吸器疾患等で医師が接種が必要と認めた酒販国保加入の被保険者
2 接種期間	令和7年9月1日～8年1月31日 期間外は対象外
3 助成額	被保険者1名につき3,000円を上限に当該年度内に1回助成 ※ 費用が3,000円に満たない場合は実費分を対象
4 申請期限	令和8年2月27日（金） <u>期限厳守!!</u>
5 予防接種申込	医療機関に直接申し込んでください。必ず領収書を受け取ってください。 (「肺炎球菌ワクチン接種」の表示のないものは無効とします。)
6 支給申請	裏面の申請書により各地区（小売酒販組合）を経由して申請してください。 助成金は指定の口座に振り込みます。

- ☆ 次のような疾患がある方は65歳未満でも接種が受けられますので医師にご相談ください。
 - ・呼吸器疾患、糖尿病、慢性心不全、肝硬変など慢性肝疾患、脾臓摘出など脾機能不全
 - ・病気や免疫抑制療法のため感染症にかかりやすい方など
- ☆ 市町村では、節目の年齢の方等を対象に接種費用の公費負担（軽減）を行っています。
市町村にお確かめください。

医療機関の領収書貼り付け欄

決 定 ・ 支 出 伺						地 区		
理 事 長	常 務 理 事	事 務 局 長	職 員			地 区 長	職 員	

肺炎球菌ワクチン接種助成金支給申請書						地区経由年月日 令和 年 月 日	
被保険者証 の記号番号	酒 O -		組合員氏名				
ワクチン接種を受けた者	氏 名	組合員との続柄	ワクチン接種費用額	助成金申請額			
			円	円			
			円	円			
			円	円			
			円	円			
			円	円			
			円	円			
★ 支 出 伺	令和 年 月 日		★ 助成金支給額	円			地区長 氏名
★ 支 給 日	令和 年 月 日						
上記のとおり別紙証拠書類を添えて肺炎球菌ワクチン接種助成金を申請します。							
令和 年 月 日							
申 請 者（組合員）							
住 所							
氏 名							
京都府酒販国民健康保険組合 様							

振込銀行 ※ 下記の指定金融機関に限る。	銀行名	銀行・信用金庫		支店
	口座番号	当座・普通		
	口座名義	アリガナ		

- 注意事項
- 1 振込手数料の関係上、全ての接種終了後、世帯まとめて申請して下さい。
 - 2 医療機関発行の領収書を裏面に貼り付けて下さい。
 - 3 振込銀行は酒販国保指定の金融機関（京都銀行、京都中央信用金庫、京都信用金庫、滋賀銀行、みずほ銀行、三井住友銀行の本・支店）とします。
 - 4 必ず地区（小売酒販組合）を経由して申請して下さい。
 - 5 ★の欄は記載しないで下さい。
 - 6 申請者の押印は不要です。